

平成 26 年度生理学研究所研究会「唾液腺形態形成研究会～機能解析から器官再生へ～」

日時：2014 年 8 月 4 日（月）12 時より 8 月 5 日（火）12 時 10 分終了

場所：自然科学研究機構岡崎コンファレンスセンター二階小会議室

代表：柏俣正典（朝日大歯薬理）、村上政隆（生理研）

◆概要

ES 細胞や iPS 細胞などの多能性細胞が確立され、医療系各分野では試験管内での器官の形成研究が進められている。外分泌腺としての形態だけでなく充実した機能を有する器官の形成には多方面にわたる知識と技術が求められる。本研究会は、外分泌腺形態形成研究をリードしている唾液腺形態形成研究を、機能形態研究者との討論を通じ、さらに発展させ再生医療の実現を目指すことを目的とする。

◆ プログラム

8 月 4 日（月）

12:00 受付開始

12:55 Opening

<座長> 柏俣正典・佐藤慶太郎

13:00 - 13:30

1) 耳下腺・腭外分泌腺における MARCKS リン酸化を共通としたアミラーゼ分泌メカニズム

佐藤慶太郎¹、成田貴則²、杉谷博士²、瀬尾芳輝¹（¹獨協医科大学医学部生理学(生体制御)教室, ²日本大学生物資源科学部獣医生化学研究室）

13:30 - 14:00

2) 唾液腺腺房細胞における分泌タンパク質の選択輸送制御

吉垣純子（日本大学松戸歯学部生理学講座）

14:00 - 14:30

3) 灌流顎下腺の共焦点顕微鏡および急速凍結切断レプリカの電子顕微鏡による形態観察

村上政隆¹、橋本貞充²、成田貴則³、福島美和子⁴、佐藤正樹²、澁川義幸²（¹自然科学研究機構生理学研究所, ²東京歯科大学, ³日本大学生物資源科学部, ⁴昭和大学歯学部口腔病理学部門）

14:30 - 15:00

4) 再生唾液腺原基移植による機能的な唾液腺の再生

小川美帆^{1,2}、辻孝^{1,2}（¹（株）オーガンテクノロジーズ, ²独立行政法人理化学研究所発生・再生科学研究所センター）

15:00 - 15:30

コーヒーブレイク

<座長> 柏俣正典・林徹

15:30 - 16:00

5) 再生をめざした唾液腺形成機構の解析 ～iPS 細胞の応用～

阪井丘芳、小野瞳、尾花綾（大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能治療学教室）

16:30 - 17:00

6) 唾液腺再生への subtilisin-like proprotein convertase PACE4 の関与

赤松徹也、姚陳娟、長谷川敬展、吉村弘（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部口腔分子生理学分野）

17:00 - 17:30

7) 胎生期マウス顎下腺における概日リズムの発振過程
内田仁司 (鶴見大学歯学部病理学講座)

17:30 - 18:00

8) 胎仔マウス唾液腺上皮の発生を制御する組織間 microRNA 輸送
林徹^{1,2}、柏俣正典¹、Matthew P. Hoffman² (¹朝日大学歯学部歯科薬理学分野, ²LCDB, NIDCR, NIH)

8月5日 (火)

<座長> 柏俣正典・内田仁司

9:00 - 9:30

9) 唾液腺におけるアクアポリン5の翻訳後修飾
杉谷博士、岡田純一、成田貴則、岡林堅 (日本大学生物資源科学部・獣医生化学研究室)

9:30 - 10:00

10) Intravital Ca²⁺イメージングによる唾液分泌制御機構の解析
谷村明彦¹、根津顕弘¹、森田貴雄¹、東城庸介¹、佐藤寿哉²、石井久淑² (¹北海道医療大学歯学部薬理学分野、²同生理学分野)

10:00 - 10:30

コーヒーブレイク

<座長> 柏俣正典・林徹

10:30 - 11:00

11) 細胞と基底膜の動態からみた唾液腺分枝形態形成
門谷裕一 (北里大学医療衛生学部基礎医学部門解剖・組織学)

11:00 - 11:30

12) 増殖因子シグナルによる上皮管腔組織形成の分子基盤
菊池章 (大阪大学大学院医学系研究科・分子病態生化学)

11:30 - 12:00

13) Occludin と p63 転写因子の発現パターンから明かされるマウス顎下腺の腺・管腔形成での上皮細胞の挙動
松浦幸子 (白寿医療学院)

12:05

Closing